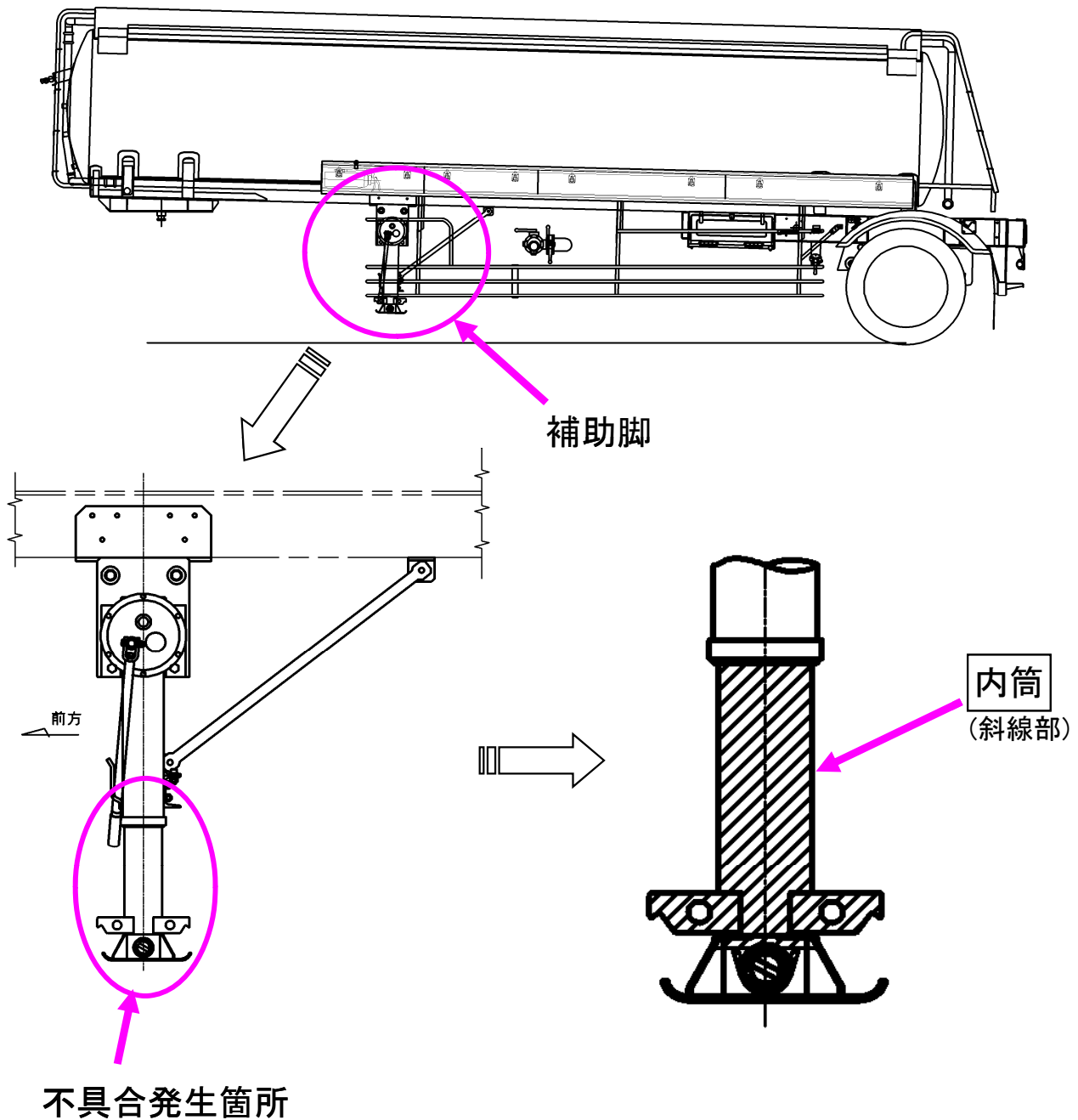


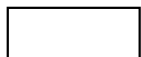
改善箇所説明図



補助脚を上下するためのシャフトに接続するための部品と内筒との接合部において、加工のための治具が不適切なため、当該内筒が十分かしめ固定されていないものがある。そのため、そのまま使用を続けると当該かしめ部にガタつきを生じ、最悪の場合、内筒が傾き、補助脚を上下することができなくなる。

【改善措置の内容】

全車両、補助脚の内筒を良品に交換する。



は交換部品を示す。交換した補助脚には、製造番号に“Z”の刻印を追加する。

識別：改善実施済車には、車台番号打刻位置付近にNo.2966のリコール対策済ステッカーを貼り付ける。